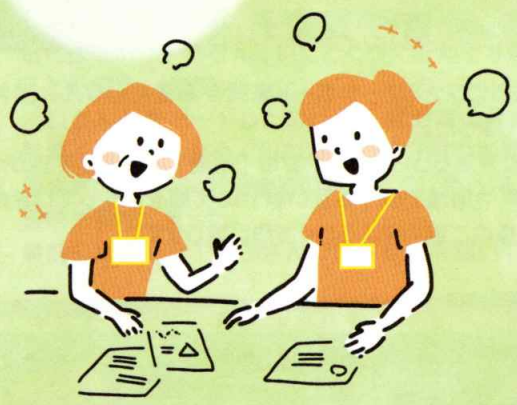




い と し ま

2019
創刊号
vol.1

ファミサポ通信



活発に意見が交わされ、会場はにぎやかに

サポート会員同士の交流で 預かりの不安や疑問を解消

3月8日、健康福祉センターあごらで「サポート会員スキルアップ講習・交流会」を開催し、約20名のサポート会員が参加しました。

最初に、「福岡ファミリー・サポート・センター」所長の馬男木幸子さんより、ファミサポの先進地である福岡市の状況や事例をお話いただきました。預かる際の注意点や相互援助活動を活性化させるためのヒントなど、多くの学びが得られました。続いてサポート会員2名が、預かりや保育園の送迎の経験談を発表しました。事前準備やサポート当日



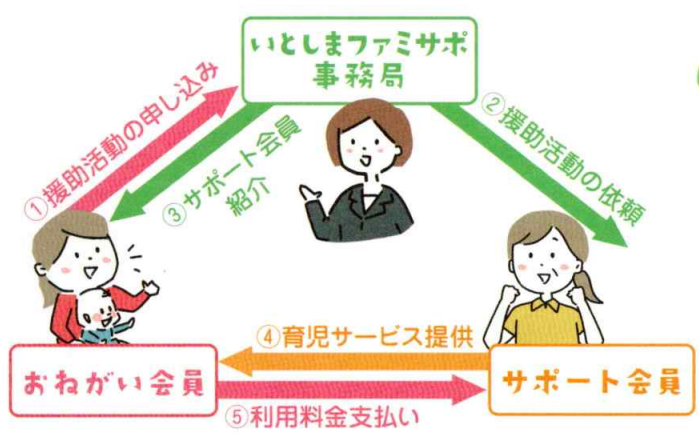
福岡市の事例を発表する馬男木さん

に工夫したこと、嬉しかったことや大変だったことを具体的なエピソードとともに紹介。参加者のうち援助活動未経験の会員が半数でしたが、仲間の報告を聞き不安が少し和らいだように見えました。

その後、4~5名のグループに分かれ「預かるときにやりたいこと」をテーマに意見交換。不安や疑問を相談する場にもなり、会員同士でアドバイスし合う姿もちらほら。こうしたやりとりで結束が強まり、会場全体が「一緒にファミサポを盛り上げていこう」という思いで、熱気に包まれました。



預かり時の出来事を楽しそうに振り返る会員



ファミサポとは？

子育ての援助をしてほしい人(おねがい会員)と子育ての援助をしたい人(サポート会員)が会員となって、子どもの預かりなど、一時的に子育てを助け合う有償ボランティア事業を行っています。昔に比べて希薄になってきた地域の仲を取り持ち、「地域での子育て」を目指しています。

いとしまファミサポの紹介



ご挨拶

「糸島で子育てして良かった」という声を増やしたい

一般社団法人糸島市ファミリーサポートは、子育て支援や女性活躍推進に関わるメンバーが、糸島市の子育て支援の充実を図るために設立した団体です。

私は、子どもの一時預かりボランティア「ゆりかごの会」で活動して 24 年になります。その経験で実感したのは、自分から「助けて」と言えない人がいることと、助けてあげたいけれど声をかけるのをためらう人もいること。地域の中で両者をつなぐ



一般社団法人
糸島市ファミリーサポート
代表理事 吉村 登美子



には、糸島市にファミリーサポート事業が必要だと考え、団体の設立に至りました。今後はもっと糸島らしさをアレンジし「糸島で子育てして良かった」という声や地域での「お互い様」の笑顔を増やしていきたいです。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

ファミサポ職員紹介

歳のいった方のアドバイザー、上原です。生まれも育ちも糸島。都会に一度は住んでみたいと思しながら、結局出る機会なく…。でも、糸島は大好きです。自然も食べ物も。そして、まだ残る田舎の味わいも。糸島だからできる体験、田舎の贅沢が大きな資源。みなさまに寄り添って、糸島らしい子育てを支援出来たらと思っています。お気軽に相談してくださいね。



うえはら なほこ 上原 奈保子
たつたに えみ 立谷 絵美

こんにちは！アドバイザーの立谷です。私自身、幼稚園の娘の子育て真っ最中です。「知らない方に預けるのは不安」「こんなとき預けていいのかな…」「子どもを預かるのは緊張する」等おねがい会員、サポート会員そして子どもたち…皆さんの笑顔が増えるよう、相互援助活動に関する様々な不安に寄り添っていきたくと思います。なんでもご相談くださいね！

平成30年度の活動紹介

いとしまファミサポでは、「おねサポート会員になるための」サ会員や一般の方に向けたイベン

永野むつみ講演会／交流会

平成30年8月29日 深江公民館



愛情いっぱいに語る永野むつみさん

人形劇の専門劇団「ひぼぼたあむ」代表の永野むつみさんを招いて、講演会／交流会を開催。会員から一般の方まで、多くの方が参加してくれました。永野さんは、子どもに向き合った子育てや共感力の大切さなどを柔らかな口調で話し、会場は感動いっぱい。その後、グループに分かれ、講演の感想や子育てについてじっくり語り合いました。



会場の後ろで子どもたちの見守り



サポート会員さんインタビュー

事前に準備を整えて お子さんとの時間を楽しむ



川口 妙子さん
取材日: 2019年3月5日

「子どもが好きで町なかで親子連れを見かけると、ついつい話しかけちゃうの」と笑顔で明るく話すのは川口妙子さん。長年勤めていた会社を2年前に退職。「新しく自分にできることはないか」と考えていたところ、広報でサポート会員のことを知り、登録しました。

川口さんがサポートしたのは、5歳の男の子のお母さん。残業で遅くなるため、川口さんは保育園のお迎え、自宅での夕食の提供、21時までの預かりで、合計4時間の相互援助活動をしました。

事前の顔合わせでお子さんの好きな本を聞いて図書館で借

り、できるだけ一緒に遊べるよう、お預かり前に食事の支度を済ませるなど準備を整えました。また「デザートのおイチゴはお子さんでも洗える」と一緒に洗って楽しむ工夫も。「喜んでイチゴを洗ってくれました。大人サイズのハンバーグを完食してくれたのも、とてもうれしかったです」と川口さん。記念に描いてもらった絵は、お孫さんの絵と一緒に居間に飾られています。「子どもが好きだから、これからも続けていきたいです」とサポート会員としての思いを温かく語りました。

会員の声

ファミサポ

利用しました



ファミサポで

援助活動しました



おねがい会員

交流会でサポート会員さんに遊んでもらったのを子どもが覚えていて、初めてのお預かりでも全く泣きませんでした。お迎えの時間になっても帰りがたらないくらいサポート会員さんに懐いて、安心して預けることができました。

おねがい会員

最初のお預けは少し泣きましたが、一生懸命あやしてくれて落ち着いたようでした。利用する前は知らない方へのお預けは不安でしたが、予備利用をしてみても、預けることへの不安がなくなったので本当によかったです。

サポート会員

小さい子が大好きで預かるのを楽しみにしていました。日曜日のお預かりだったので、夫と息子も一緒に遊んでくれました。とても楽しい時間が過ぎました。またぜひ預かりたいと家族みんなで言っています。

サポート会員

保育園から子どもの家まで一緒に歩いて帰る道すがら、葉っぱやどんぐりを拾ったり、わざと毎日違う道を通ったりして、楽しい時間を過ごせました。相互援助活動は1対1で子どもと向き合えるのでとても楽しいです。

「おねがい会員登録会」(おねがい会員になるためには参加が必要です)や、「サポート会員講習会」を定期的の実施しているほか、を実施しています。ここでは、昨年度実施した内容をご紹介します。



顔合わせ交流会

平成30年12月15日・糸島市健康福祉センターあごら



サポートさんと仲良く折り紙

おねがい会員とサポート会員がたくさん知り合いになろうと、顔合わせ交流会を行いました。まずは仲良くなるために、一緒に折り紙のクリスマスカード作り。そのあともお茶を飲みながらワイワイ交流しました。子どもたちもすっかりサポートさんに慣れ、一緒に遊ぶ姿や、サポートさんの膝の上でぐっすり眠る子どもも見られました。



参加者みんなでワイワイ記念撮影!

2019年度 行事予定

	会員向け(参加対象)	会員外	
		サポート会員講習会	おねがい会員登録会
4月			20日 あごら
5月	公開講座(スキルアップ講習)/22日 あごら(全会員・会員外)		30日 志摩館
6月	顔合わせ交流会/20日 あごら(旧前原地区の両会員)		29日 あごら
7月		6日・7日 ふれあい	12日 志摩館
8月	顔合わせ交流会/3日 あごら(市内全域の両会員)		20日 あごら
9月	顔合わせ交流会/21日 深江公民館(旧二丈地区等の両会員)		10日 志摩館
10月		25日・26日・29日・30日 志摩館	1日 あごら
11月	スキルアップ講習・交流会/19日 ふれあい(サポート会員)		30日 志摩館
12月	永野むつみ氏講演会/13日(全会員・会員外)		
1月	顔合わせ交流会/25日 ふれあい(旧志摩地区等の両会員)		14日 志摩館
2月		20日・21日・25日・26日 志摩館	6日 あごら
3月			11日 志摩館

※サポート会員講習会はサポート会員になるための講習会ですが、現サポート会員の方もフォローアップとして受講可能です。※いずれも参加申込が必要です。
※変更になる可能性もありますので、詳しくは、ホームページで確認いただくか、お電話でお問合せください

いとしまファミサポ公開講座

クレヨンを使って学ぼう!“子どもの人権”

【対象】おねがい会員、サポート会員、会員外のだれでも

【とき】5月22日(水)10:00~12:00

【場所】糸島市健康福祉センターあごら 視聴覚室

【講師】佐藤倫子さん:福岡教育大非常勤講師、
(一社)糸島市ファミリーサポート理事

事務局までお申込みください

参加
無料

※託児あり。先着10名(ファミサポ会員は無料)

主な相互援助活動内容

(2018年度10月~3月)

- ① 保育園のお迎え
- ② 本格的利用前の慣らしのために利用(予備利用)
- ③ 保護者等の外出の際の援助
(上の子の健診や通院、保護者の通院の際などの預かり)
- ④ 保育園お迎え後の預かり
- ⑤ 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり
- ⑥ 保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助
- ⑦ その他

会員数
会員総数 **163名**
(2019.3月末現在)

おねがい会員……112名
サポート会員……45名
どっちも会員……6名



ファミサポからのお知らせ

おねがい会員の方へ

- 預かりや送迎など援助の依頼は、必ず「おねがい会員」がセンターに電話してください。(前日17時まで受付可能です)事前にセンターに連絡せず、行われた援助活動は保険が適用されません。
- 初めて依頼される時はサポート会員とのマッチングや事前の顔合わせが必要になりますので、日程に余裕をもってご依頼ください。

サポート会員の方へ

- 相互援助活動報告書は活動日の翌月3日までにセンターへ提出してください。同じ月に複数回活動された場合は、その月の報告書をまとめて提出いただいで構いません。

すべての会員の方へ

● パソコンからの受信可能なメールアドレスをお持ちの方は、登録をお願いします。講習会や交流会のお知らせ等に使用させていただきます。

【メールアドレスの登録方法】 info@itofamisapo.com宛に、会員番号と氏名を記載して、メールを送信してください。

なお、携帯やスマホの迷惑メール対策をしている方は、メールが届かない場合があります。ファミサポのメールアドレス(info@itofamisapo.com)を受信可能に設定してください。



糸島市ファミリーサポート(いとしまファミサポ)

〒819-1392 糸島市志摩初30 糸島市交流プラザ志摩館3F

電話・FAX **092-332-8717**

相談窓口/月曜~土曜 10:00~17:00

メール: info@itofamisapo.com

ホームページ: <https://www.itofamisapo.com>

